

2026年3月期第3四半期 決算補足説明資料



株式会社王将フードサービス

東証プライム 9936

2026年1月30日

2026年3月期 第3四半期 決算ハイライト



GYOZA OHSHO

連結売上高

872.7 億円

前年同期比
+7.2%

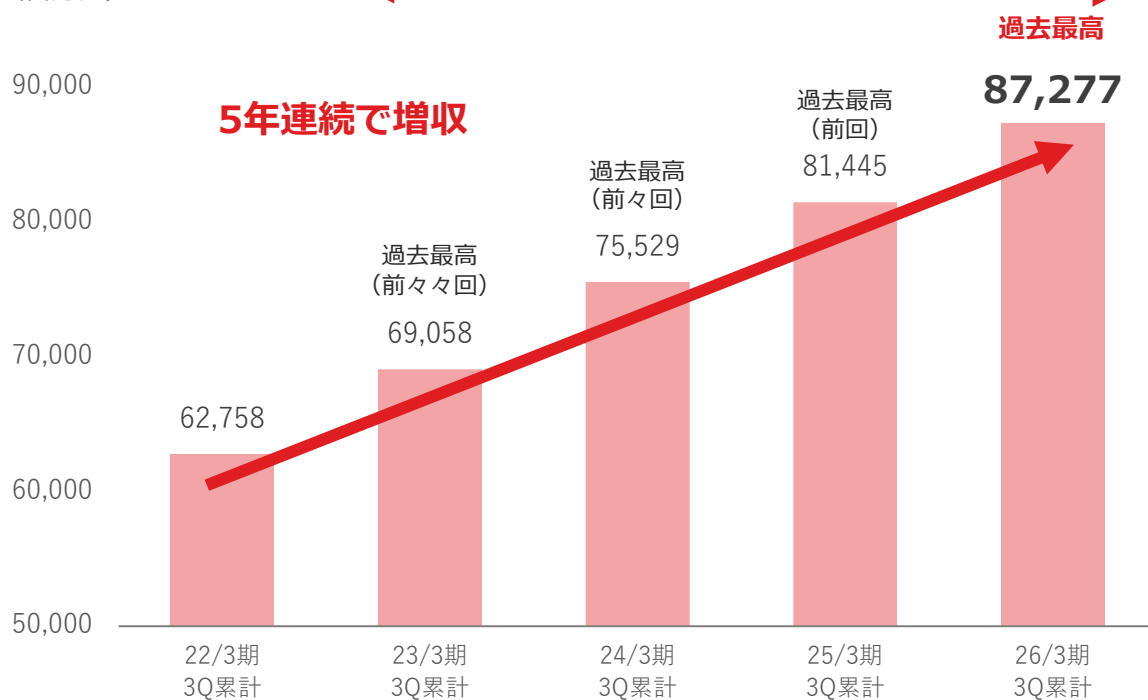
連結営業利益

76.2 億円

前年同期比
+0.4%

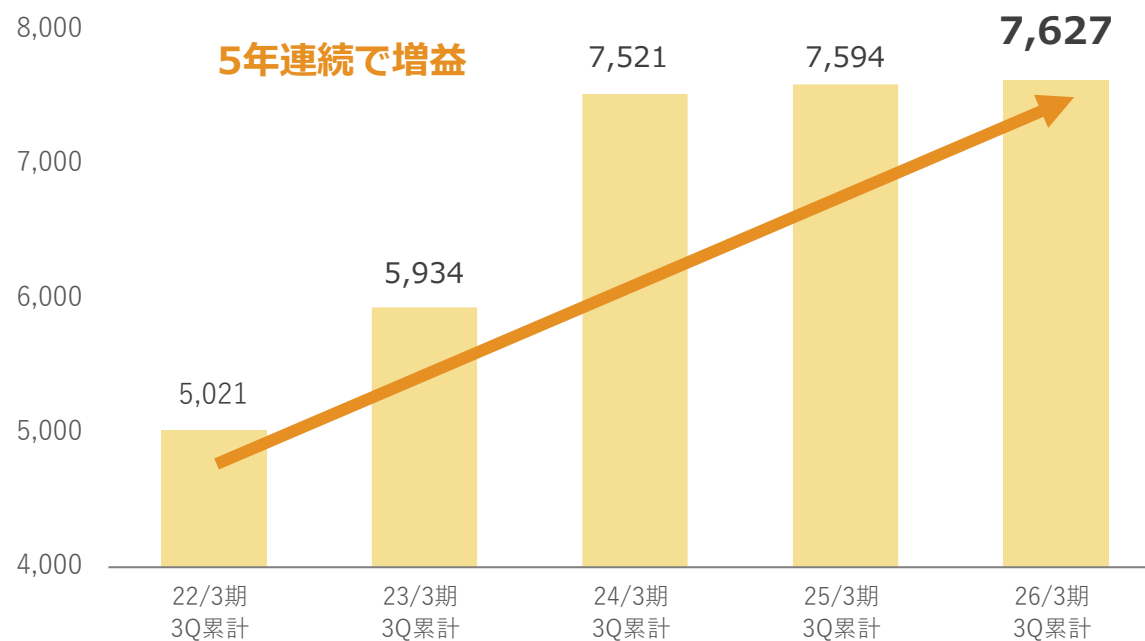
(百万円)

4年連続で過去最高を更新



(百万円)

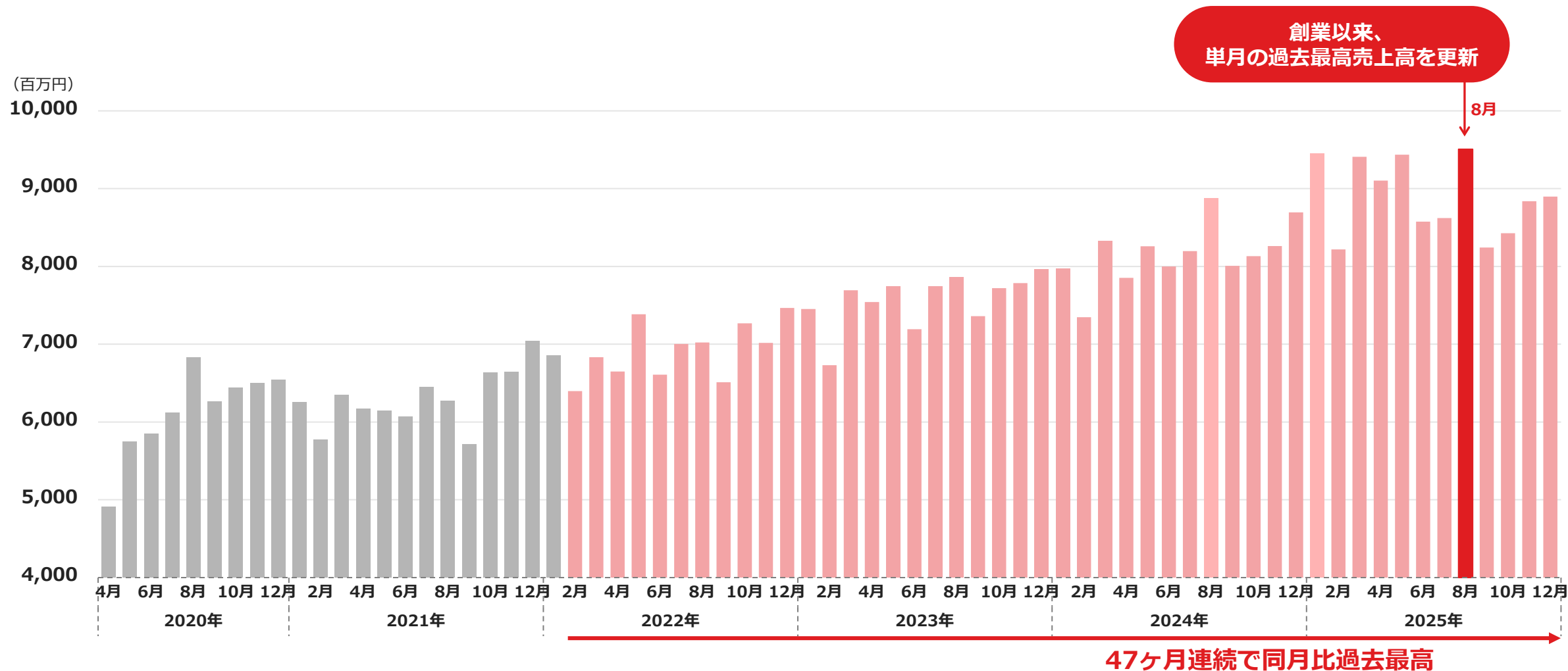
5年連続で増益



同月比過去最高売上を47ヶ月連続で更新



- FC店への食材出荷売上を含むチェーン全店において**47ヶ月連続で同月比過去最高を更新**
- 2025年8月には単月売上高で**創業以来、過去最高を更新**

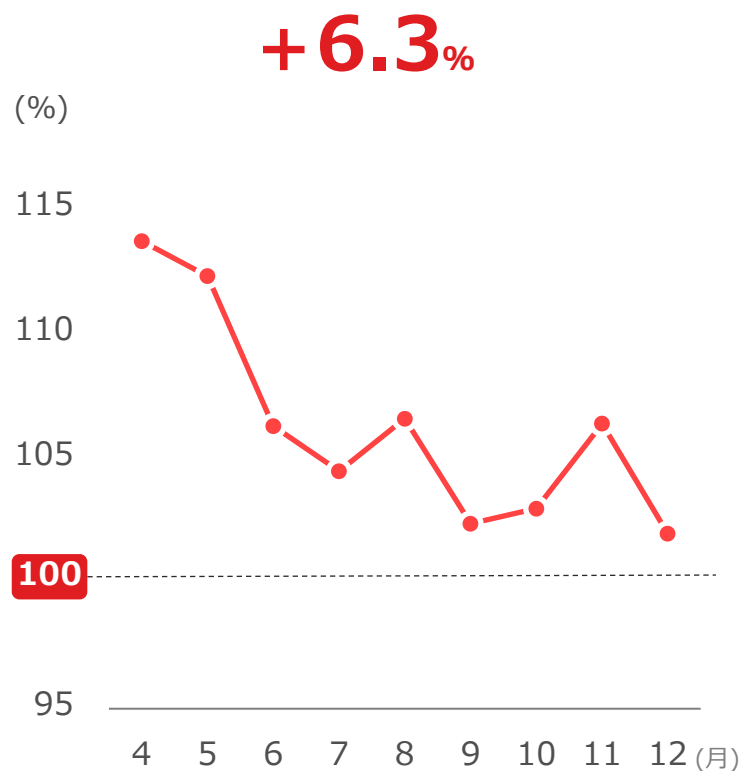


2026年3月期 第3四半期累計期間の既存店動向

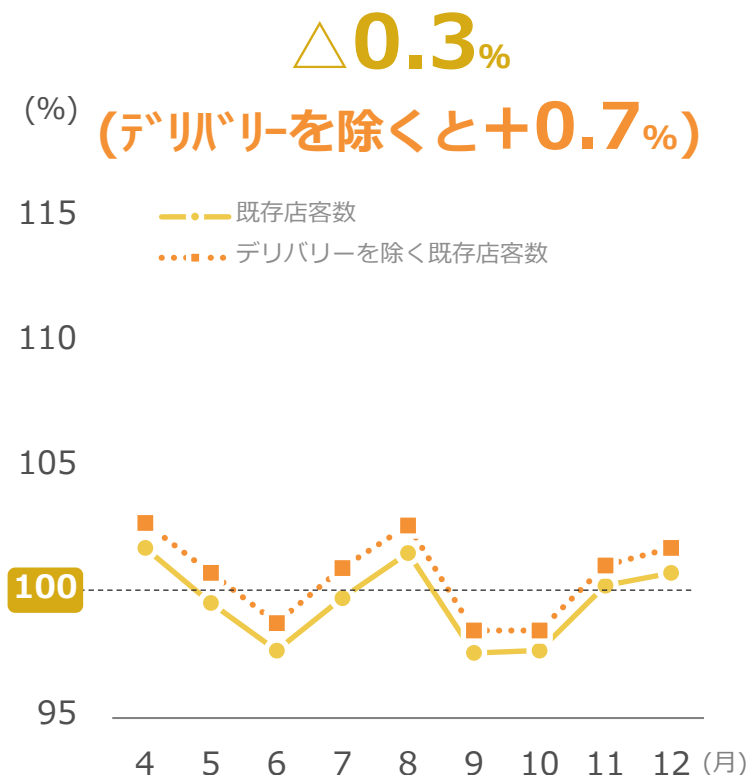


- 客単価の上昇がけん引し、既存店売上高は、すべての月で前年を上回って推移
- 2月14日の価格改定後も客数は前年同月程度の水準を維持、デリバリーを除くと既存店客数は前年比100.7%

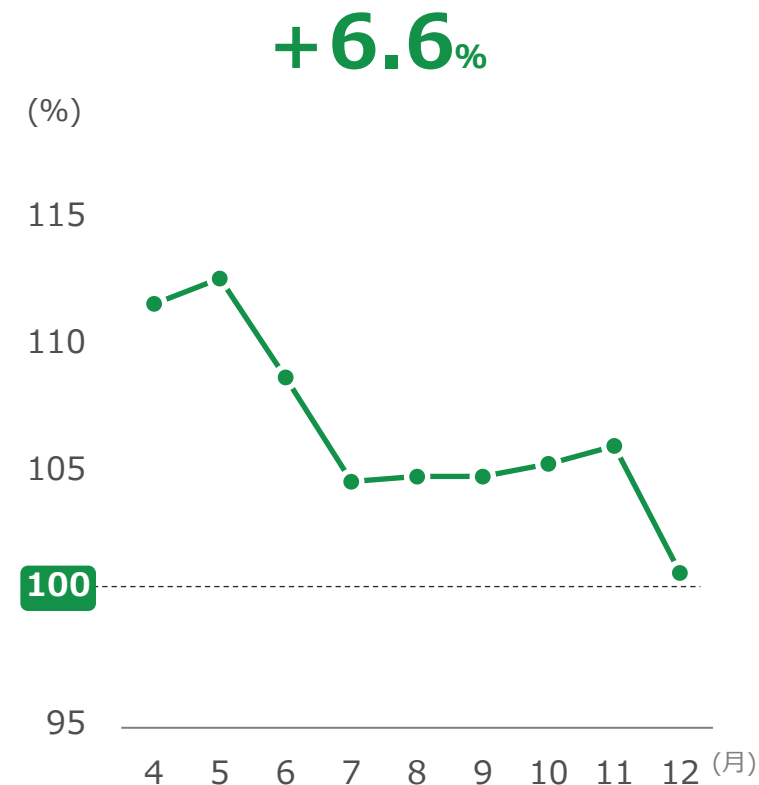
既存店売上高（前年比）



既存店客数（前年比）



既存店客単価（前年比）

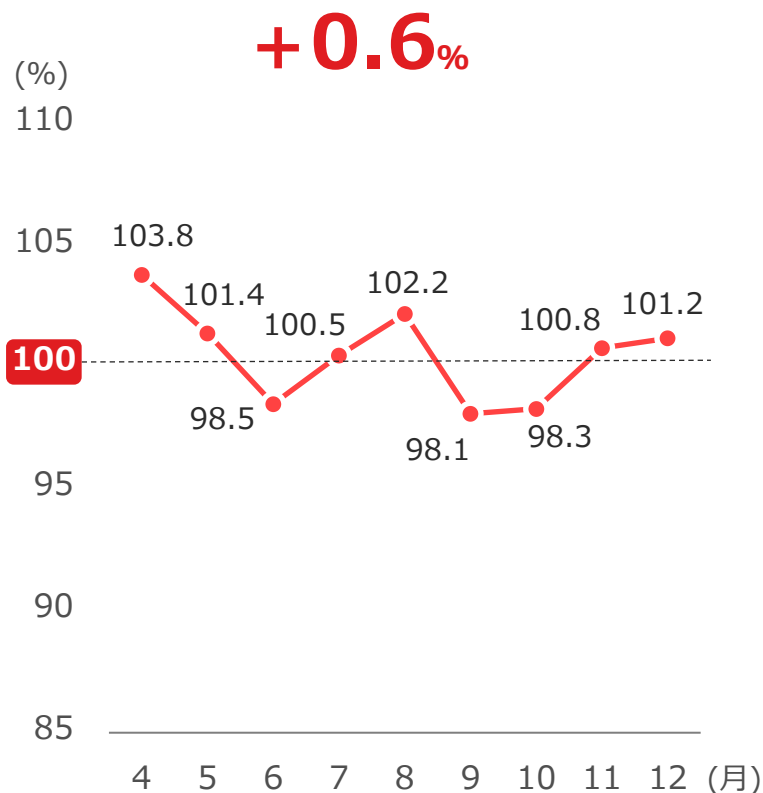


(参考) 直営全店の利用シーン別客数動向

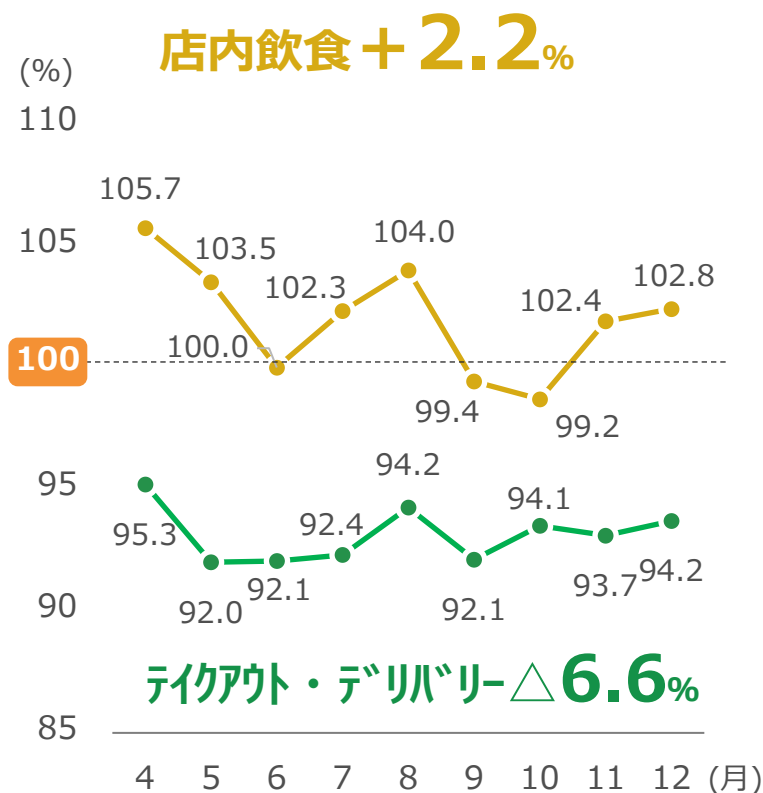


- 店内飲食の利用客数は前年同期比で増加傾向にあり、堅調に推移
- テイクアウト・デリバリーは市場規模の縮小を受け、利用客数は前年比で減少傾向

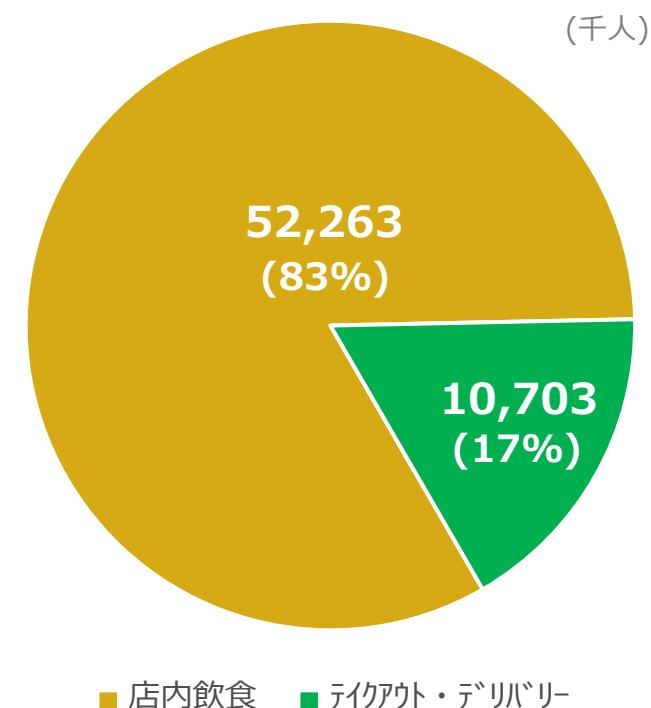
直営全店（前年比）



店内・店外別客数動向（前年比）



客数構成（3Q累計）



2026年3月期 第3四半期累計期間 損益計算書概要



(百万円)	2024/3期 3Q累計	2025/3期 3Q累計	2026/3期 3Q累計		
			実績	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高	75,529	81,445	87,277	+ 5,832	+ 7.2%
店内飲食*	49,724	55,013	60,530	+ 5,516	+ 10.0%
テイクアウト・デリバリー*	19,188	19,271	19,131	▲ 139	▲ 0.7%
FC売上*	6,308	6,823	7,255	+ 432	+ 6.3%
売上総利益	51,622	55,585	58,945	+ 3,360	+ 6.0%
営業利益	7,521	7,594	7,627	+ 32	+ 0.4%
利益率	10.0%	9.3%	8.7%	-	-
経常利益	7,742	7,886	7,867	▲ 19	▲ 0.3%
利益率	10.3%	9.7%	9.0%	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,629	5,206	5,208	+ 2	+ 0.1%
利益率	7.5%	6.4%	6.0%	-	-
1株当たり四半期純利益**	99.74円	92.16円	97.92円	+ 5.76円***	-

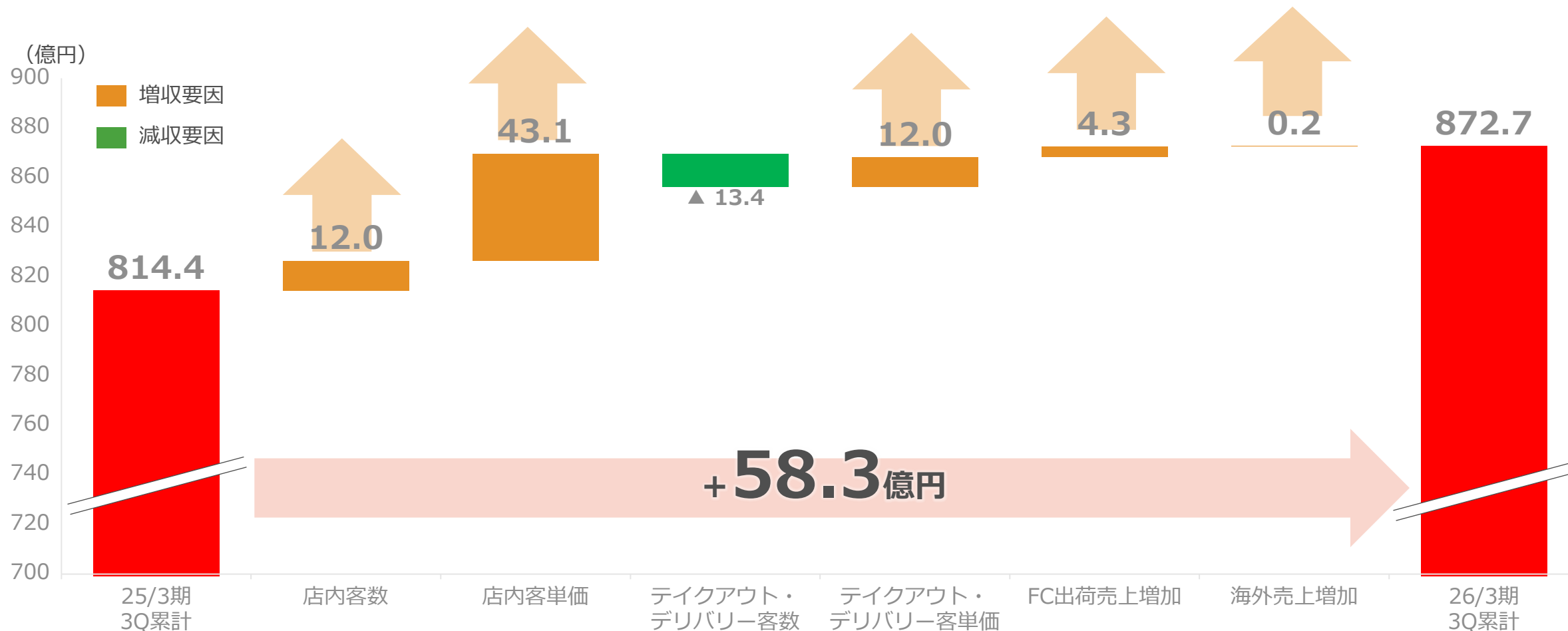
*国内店舗 **2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割。1株当たり中間純利益の算出は分割後の株数で遡及修正
***2025年5月に株主還元強化策として自己株式の取得と消却を実施、これにより発行済株式数が減少し、1株当たり四半期純利益が増加

2026年3月期 第3四半期 売上高増減要因分析



GYOZA OHSHO

- 店内飲食は堅調に推移し、客数・客単価とも増加
- テイクアウト・デリバリーは客単価は上昇したものの、利用客数は減少



2026年3月期 第3四半期 営業利益増減要因分析

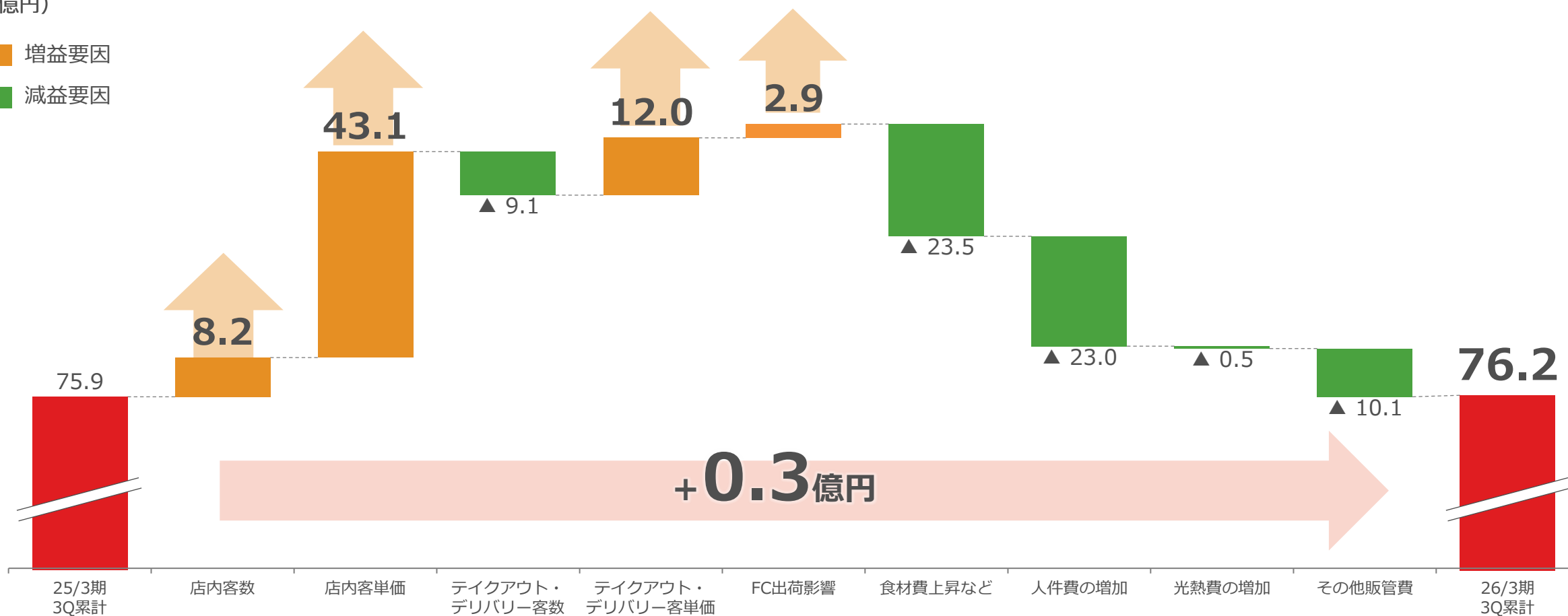


－ 価格改定による客単価の上昇により食材費の上昇、人件費の増加をカバーし営業増益を維持

(億円)

増益要因

減益要因



2026年3月期 損益計算書概要（四半期）



(百万円)	2024/3期				2025/3期				2026/3期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	24,623	25,121	25,784	25,872	26,421	27,457	27,565	29,588	29,668	28,835	28,774
店内飲食*	16,151	16,538	17,034	17,261	17,813	18,543	18,656	20,218	20,539	20,071	19,920
テイクアウト・デリバリー*	6,322	6,431	6,434	6,382	6,300	6,535	6,434	6,857	6,580	6,304	6,247
FC売上*	2,053	2,053	2,202	2,119	2,209	2,260	2,353	2,386	2,432	2,347	2,475
売上総利益	16,785	17,127	17,708	17,937	18,076	18,876	18,631	20,017	20,074	19,502	19,368
営業利益	2,415	2,573	2,532	2,764	2,441	2,806	2,346	3,310	2,998	2,316	2,312
利益率	9.8%	10.2%	9.8%	10.7%	9.2%	10.2%	8.5%	11.2%	10.1%	8.0%	8.0%
経常利益	2,517	2,605	2,619	2,754	2,576	2,893	2,416	3,425	3,113	2,349	2,404
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,135	1,761	1,732	2,281	1,702	1,943	1,560	2,865	2,134	1,521	1,553
利益率	8.7%	7.0%	6.7%	8.8%	6.4%	7.1%	5.7%	9.7%	7.2%	5.3%	5.4%
1株当たり四半期純利益**	37.84円	31.22円	30.71円	40.44円	30.15円	34.41円	27.62円	50.71円	39.23円	29.06円	29.64円

既存店動向 (前年比)	売上変化	+8.4%	+11.0%	+7.0%	+6.6%	+6.1%	+7.7%	+5.6%	+13.1%	+10.8%	+4.5%	+3.8%
	客数変化	+4.7%	+7.9%	+3.8%	+3.6%	+3.2%	+0.4%	+0.1%	+3.1%	▲0.3%	▲0.3%	▲0.4%
	客単価変化	+3.5%	+2.9%	+3.1%	+2.9%	+2.8%	+7.3%	+5.5%	+9.7%	+11.1%	+4.8%	+4.1%

*国内店舗 **2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割。1株当たり四半期純利益の算出は分割後の株数で遡及修正

2026年3月期 第3四半期 バランスシートの状況



GYOZA OHSHO

- 株主還元の更なる強化、及び資本効率の向上を目的として、2025年5月に自己株式を取得
- 現預金と利益剰余金を大幅に圧縮、総資産及び純資産は減少

資産の部				
(百万円、%)	2024/3期 金額	2025/3期 金額	2026/3期 3Q 金額	増 減
流動資産	40,607	43,092	27,599	▲15,492
現金預金	36,296	38,120	22,122	▲15,998
固定資産	50,854	53,540	53,885	+344
有形固定資産	37,750	39,596	40,289	+692
建物及び構築物	13,795	15,394	15,797	+402
土地	19,902	19,902	19,902	-
無形固定資産	145	318	457	+139
投資等	12,959	13,626	13,138	▲487
投資有価証券	4,166	4,894	4,202	▲691
差入保証金	4,702	4,705	4,621	▲83
貸倒引当金	▲14	▲13	▲13	0
資産合計	91,462	96,632	81,484	▲15,148

負債・純資産の部				
(百万円、%)	2024/3期 金額	2025/3期 金額	2026/3期 3Q 金額	増 減
流動負債	14,975	16,011	14,484	▲1,526
1年内長期借入金	2,000	2,000	2,000	-
固定負債	7,851	6,383	4,912	▲1,471
長期借入金	5,000	3,000	1,500	▲1,500
負債合計	22,827	22,394	19,397	▲2,997
株主資本	68,129	73,516	62,007	▲11,508
資本金	8,166	8,166	8,166	-
資本剰余金	9,459	9,562	9,529	▲33
利益剰余金	61,096	66,344	61,904	▲4,440
自己株式	▲10,593	▲10,556	▲17,591	▲7,035
その他の包括利益累計額	505	721	79	▲641
純資産合計	68,635	74,238	62,087	▲12,150
負債・純資産 合計	91,462	96,632	81,484	▲15,148

2026年3月期 第3四半期 キャッシュ・フローの状況



- 営業活動によるキャッシュ・フローは継続してプラス
- 更なる成長に向けた投資を推進しつつも、フリーキャッシュ・フローは11四半期連続で黒字を計上
- 当期において自己株取得による資本効率の最適化を実行

(百万円)	2024/3期				2025/3期				2026/3期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,273	2,150	2,489	4,304	1,938	2,688	1,841	4,746	2,989	1,897	1,733
税引前中間純利益	2,848	2,621	2,596	2,687	2,554	2,876	2,375	3,350	3,199	2,293	2,347
減価償却費	659	679	709	752	729	763	794	819	768	794	830
債権債務増減	256	▲309	291	▲523	506	▲475	736	▲909	462	▲67	321
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲408	▲920	▲1,054	▲839	▲1,168	▲1,174	▲1,124	▲1,106	▲1,286	▲976	▲1,324
有形固定資産の取得による支出	▲796	▲841	▲957	▲887	▲1,060	▲1,045	▲1,026	▲1,047	▲1,218	▲870	▲1,240
フリーキャッシュ・フロー	2,865	1,230	1,434	3,464	770	1,514	716	3,639	1,703	921	409
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,910	▲500	▲1,817	▲500	▲1,911	▲501	▲1,912	▲500	▲16,572	▲500	▲1,965
借入金等の増減額（▲は減少）	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500	▲500
自己株式の取得による支出	▲0	▲0	▲0	▲0	▲0	▲1	-	-	▲14,490	-	-
配当金の支払額	▲1,410	-	▲1,317	-	▲1,411	-	▲1,412	-	▲1,582	-	▲1,465
現金及び現金同等物の期末残高	32,983	33,713	33,332	36,296	35,156	36,172	34,969	38,120	23,237	23,683	22,122

2026年3月期 通期計画および進捗状況



- 売上高の前提となる既存店売上高は通期で前期比7.0%増を想定。売上高・営業利益ともに過去最高の更新を計画
- 第3四半期における進捗率は若干遅れているものの、新極王7シリーズの投入などにより計画達成に向けて取り組む

(百万円)	2024/3期 実績	2025/3期 実績	2026/3期					
			通期計画	前期比		3Q実績 累計	通期計画との 差額	通期計画に 対する進捗率
				増減額	増減率			
売上高	101,401	111,033	119,731	+8,697	+7.8%	87,277	32,453	72.9%
売上総利益	69,560	75,602	81,136	+ 5,533	+ 7.3%	58,945	22,190	72.7%
営業利益	10,286	10,904	11,271	+ 366	+3.4%	7,627	3,644	67.7%
利益率	10.1%	9.8%	9.4%	-	-	8.7%	-	-
経常利益	10,496	11,312	11,417	+104	+0.9%	7,867	3,550	68.9%
利益率	10.4%	10.2%	9.5%	-	-	9.0%	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	7,911	8,071	8,085	+13	+0.2%	5,208	2,876	64.4%
利益率	7.8%	7.3%	6.8%	-	-	6.0%	-	-
1株当たり当期純利益*	140.15円	142.88円	152.44円**	-	-	97.92円	-	-

*2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割。1株当たり当期純利益の算出は分割後の株数で遡及修正 **2025年5月16日の自己株式取得を反映して算出。2025年5月15日発表の決算短信より更新

設備投資の実績と計画



- 新店投資は、収益性と投資回収可能性をしっかりと見極めて着実な出店を実施
- 既存店改装投資は、満席率の向上を目的とした客席レイアウトの変更や厨房の生産性向上を目的とした改装工事を実施
- 工場投資は、久御山工場の麺製造ラインや札幌の餃子成形機導入を予定

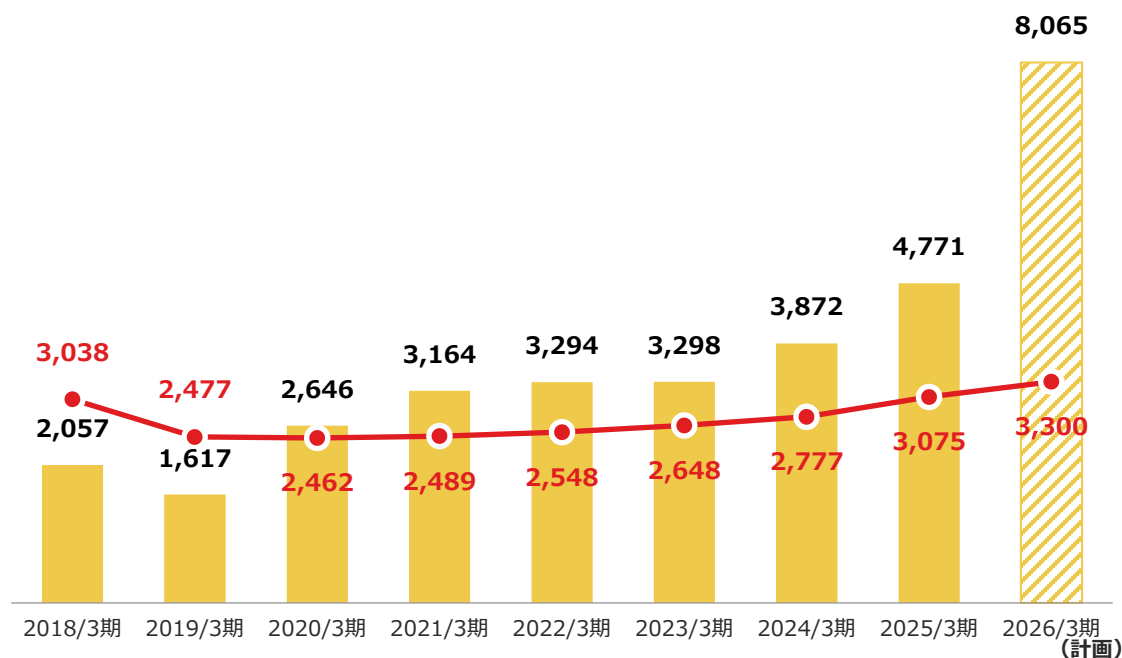
設備投資の実績

(百万円)	2025/3期 3Q累計	2026/3期 3Q累計	増減	通期計画	進捗
新店投資	731	291	▲440	1,640	17.8%
既存店改装投資	1,828	2,231	+403	4,782	46.7%
工場投資	557	517	▲39	1,108	46.7%
その他	270	207	▲63	534	38.8%
合計	3,386	3,247	▲139	8,065	40.3%

設備投資計画

(百万円)

■ 設備投資額 -●- 減価償却費



第3四半期の店舗展開状況と出店計画・方針



- 12月末時点で新規出店8店舗、退店7店舗、リロケート1店舗となり、店舗数は729店舗と1店舗増加
 - 当期は期初計画を下回る可能性
- ⇒ 東京都中央区に人材育成並びに人材採用の新拠点を開設し、東日本地区への出店を加速していく方針

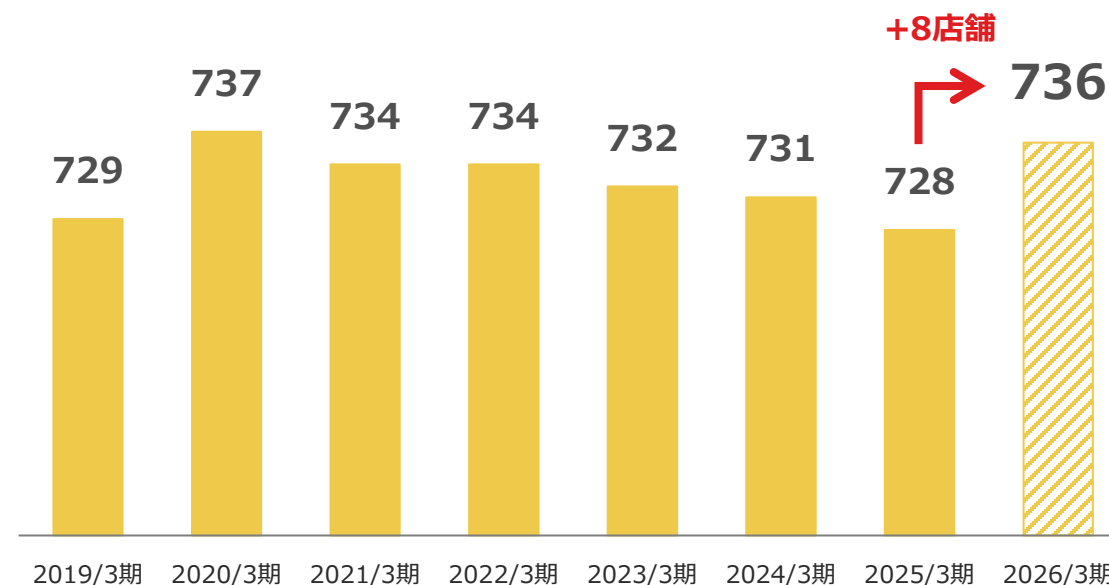
第3四半期の店舗展開状況

出退店計画

新規出店
4店舗
10～12月



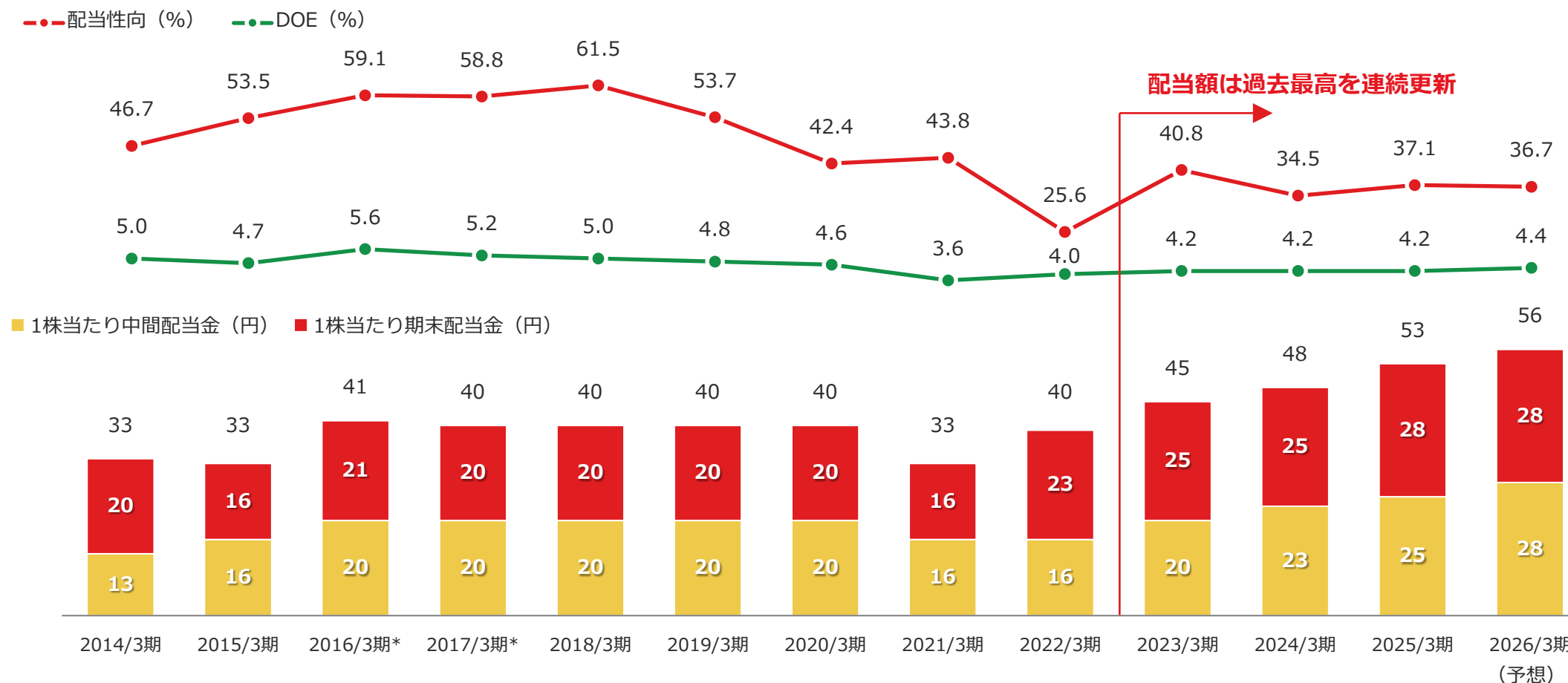
(店)



株主還元



- コロナ禍以降、DOE（株主資本配当率）は約4%、配当性向は30～40%で推移
- 当面はこの水準を意識しつつ、安定配当と成長投資加速の両立を図る
- 2026年3月期の年間配当は56円への増配を計画（中間配当は28円）、4年連続で過去最高を更新する見込み



*2016/3期は記念配当を含む *2016/3期、2017/3期は単体

**2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割。1株当たり配当金の算出は分割後の株数で遡及修正

- 将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、
確約や保証を与えるものではありません。
- 予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。

お問い合わせ先

広報IR部

部長	稲垣 雅弘
副部長	加藤 博也
副部長	庄司 達生
課長	相川 隆

E-mail : ir@ohsho.co.jp